

令和元年度

事務事業評価表 A (平成30年度の実績評価)

記入年月日  
平成 31 年 4 月 15 日

Table with columns for '事務事業名', '感染症対策事業', '事業区分', '担当', '政策体系上の位置付け', '予算科目', and '法令根拠'. Includes details for '健康づくりの推進' and '0102 健康づくりの推進'.

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: '①事務事業の概要 (事務事業の全体像)' and '②担当が行う業務の内容・やり方・手順'. Contains text about infection prevention and manual updates.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with multiple columns for '手段', '対象', '意図', and '指標'. Includes data for '活動指標' (e.g., 広報活動件数) and '対象指標' (e.g., 人口).

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table showing '投入量' (投入金額, 人員数) for '29年度', '30年度', and '01年度'. Includes a '期間限定総投入量' column.

Table showing '事業費の内訳' (事業費の内訳) for '30年度' and '01年度' with '11 需用費' and '合計'.

(4) 当該年度の実施内容

Table with columns for '01年度の事業内容', '02年度の事業内容', and '03年度の事業内容'. Includes a note about entering content and a list of activities.

事務事業名	感染症対策事業	事務事業No.	10201000332	所属課	健康推進課
-------	---------	---------	-------------	-----	-------

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 感染症予防対策は、季節により流行する疾患が異なるため随時実施している。ノロウイルスやインフルエンザ等の感染症の教育現場や社会福祉施設における集団感染が問題となっている。厚生労働省は各種マニュアルの制定やポスターなど媒体を作成し予防対策に力を入れている。	
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか? 感染症発生時、流行情報や予防対策についての問い合わせがある。	
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容 現状維持 ・インフルエンザにて学級閉鎖となった学級数が昨年と比較して増加した。そのため、早期から広報等で感染症予防対策を呼びかける必要がある。	

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評価項目	
目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?) 結びついている 政策「健康づくりの推進」に合致する。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) 妥当である 市民の安心安全の確保のため、国の感染症法に基づき実施しており統合性がある。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?) 向上余地がある 衛生環境の向上で感染症は減る。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) 影響有 感染症法に基づく事業である。廃止・休止した場合は、感染症の発生やまん延が懸念される。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合)⇒具体的な手段、事務事業名 余地がない 類似事業は無い。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) 削減余地がない 感染症まん延時には、一時的な人員の確保が必要である。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?) 公正・公平である 市民を対象としているため、公平公正である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 ■ 適切 □ 見直し余地あり ②有効性 □ 適切 ■ 見直し余地あり ③効率性 ■ 適切 □ 見直し余地あり ④公平性 ■ 適切 □ 見直し余地あり		(2) 全体総括(振り返り、反省点) インフルエンザによる学級・学年閉鎖について学校教育課及び児童福祉課等と情報共有した。学級閉鎖となった学級数は昨年と比較して減少した。通常の感染症対策に加え、緊急的風しん対策の準備を行った。また、災害時の保健活動(感染初対策)も平常時の対応が重要となっている。																					
(3) 今後の事業の方向性 □ 終了 ■ 継続 → ■ 改革改善を行う → (複数回答可) □ 廃止 □ 休止 □ 現状維持 ( <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる)		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×
		コスト																					
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 各種感染症予防について、啓発啓蒙を実施する。また、学校教育施設だけでなく、社会福祉施設や老人福祉施設等への啓発等を実施する。		(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 ⑤ コスト削減優先度評価結果																					

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価 課長確認後の評価 B A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合) 確認欄
--	---